Mナビ新聞



第 4 号

令和4年6月28日 宮城県総合教育センター 情報教育班

「小学校プログラミング教育」は順調ですか?

2020年度から、小学校においてプログラミング教育が必修化されました。文部科学省(2020)「小学校プログラミング教育の手引き(第三版)」では、プログラミング教育で育む資質・能力について、以下のように整理しています。

知識及び技能	身近な生活でコンピュータが活用されていることや,問題の解決には必要な手			
	順があることに気付くこと。			
思考力,判断力,表現力等	発達の段階に即して、「プログラミング的思考」を育成すること。			
学びに向かう力,人間性等	発達の段階に即して,コンピュータの働きを,よりよい人生や社会づくりに生かそ			
	うとする態度を涵養すること。			

また,「プログラミング的思考」とは,「自分が意図する一連の活動を実現するために,どのような動きの組合せが必要であり,一つ一つの動きに対応した記号を,どのように組み合わせたらいいのか,記号の組合せをどのように改善していけば,より意図した活動に近づくのか,といったことを論理的に考えていく力」と説明されています。

小学校教員の意識調査 「みんなのコード」より

「特定非営利活動法人 みんなのコード」は、

Google.org の支援のもと,2021年7月に全国の小学校の教員 1,037名を対象に「プログラミング教育」について,インターネットリサーチを実施しました。以下に,調査結果からの考察を一部紹介します。プログラミング教育は,まだ始まったばかりです。プログラミング教育について理解を深めること,プログラミングを扱う授業実践の数を増やしていくことが重要です。多くの授業実践を通して,児童の「プログラミング的思考」を伸ばしていきましょう。

表 1 プログラミング教育の実施

プログラミングを取り入れた授業を行いましたか。 (n=1037)					
実施したことがあり、今後も実施予定	35. 5%				
実施したことはあるが、今年度は実施しない予定	12.0%				
まだ実施していないが、今後実施する予定	36.0%				
実施したことはなく、今後も実施しない	16. 6%				

表2 プログラミングを扱う教科等

どの時間で「プログラミング」を扱いますか/扱いましたか。(n=865)												
国語	算数	理科	社会	図工	音楽	家庭	体育	総合的 な学習 の時間	クラブ 活動	その他 の課外 活動	その他	わから ない・ 未定
9.6%	40.6%	24.3%	9.2%	5.7%	5.5%	3.1%	3.4%	46.0%	5.2%	1.2%	5.0%	13.2%

<プログラミング教育の実施>

プログラミング教育を実施したことがある教員は半数弱、今後実施予定まで含めると8割に上る。



<プログラミングを扱う教科等>

プログラミングを扱う授業としては「算数」と「総合的な学習の時間」に集中しており、続いて「理科」。いずれも学習指導要領で触れられていたり、指導事例が多い教科だが、理科についてはコンピュータ以外にもハードウェアの教材が必要になるため、他に対して低調になったと見られる。

特定非営利活動法人 みんなのコード (2021)「プログラミング教育 実態調査報告書」より

文部科学省:GIGA StuDXメールマガジン を配信中!

文部科学省では、次の6つのメールマガジンを発行しています。

- ・「新着情報メール」
- ・「外国人学校・インターナショナルスクールメールマガジン」
- ・「マナビィ・メールマガジン」
- ・「初中教育ニュース」
- ·「GIGA StuDX メールマガジン」
- ・「専修学校 #知る専 メールマガジン」



出典:文部科学省 StuDX Style

右の二次元コードを読み取ると、文部科学省のメールマガジン発行について詳細がまとめてあるページに進むことができます。特に情報教育に深く関わるメールマガジンは、「GIGA StuDX メールマガジン」です。このマガジンには、GIGA スクール構想推進に係る情報や活用事例、対応事例等について配信しています。読者の皆さんも是非、登録して最新の情報を取得しましょう!

~ 教育現場での著作権とは? ~

教育現場で使用する教材について、「著作権はどうなっているの?」と話題が出たことはありませんか。上で紹介した「GIGA StuDX メールマガジン」の第21号(令和4年6月13日)では、「改正著作権法第35条」「授業目的公衆送信補償金制度」について取り上げています。「授業目的公衆送信補償金制度」は、SARTRAS(サートラス/一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会)が運営しています。右の二次元コードを読み取って、詳細について確認し、著作権に関する不安を解消してください。



出典:文部科学省 授業目的公衆送信補償金制度

~ M ナビ TV が新メンバーで再開! ~

昨年度から始まった M ナビ TV ですが、6 月から新メンバーで再開しています。それぞれの担当者が工夫を凝らした番組を放送しています。放送時間は16時からです。もちろん YouTube 配信もしています。リアルタイムで見ることができなかった方も、是非、ご覧ください。



配信日	担当者	番組名	主な内容				
6/13(月)	情報教育班	情報教育チャンネル の紹介	「M ナビ TV 情報教育チャンネル」の概要をお伝えする特別プログラムです。番組担当の紹介や番組内容についてお話しします。				
6/20(月)	遊佐 賢	はじめてのiPad. Season2	カメラアプリと写真アプリを活用しよう!				
6/21(火)	戸羽 賢一	おらほの ICT	令和3年度専門研究「#60秒情報モラル」について 専門研究研修員のインタビューを交えて紹介します!				
6/28(火)	本郷 直哉	ICTで校務改善	ショートカットキーで時短!				
7/5(火)	三浦 智	もっと!プログラミング	Google Colaboratory で学ぶ Python 言語 導入編!				

編集後記

Mナビ新聞ー情報教育通信-第4号はいかがだったでしょうか。今回はプログラミング教育をメインにお伝えしました。もうすぐ夏休みです!日々の研鑽は大切ですが、リフレッシュの時間も大切にしましょう!なお、Mナビ新聞では皆様からのご感想・ご意見・ご要望を募集しております。右記の二次元コードからフォームに記入していただけると幸いです。次号もお楽しみに! (第4号担当:戸羽)

